

環境モデル都市における 既存市街地の低炭素化モデル研究

研究代表

九州国際大学大学院

企業政策研究科教授 宮崎 昭

2013年11月21日 戦略提言シンポジウム JST-RISTEX

研究目標

低炭素化と地域活性化を実現する持続可能な地域社会のあり方を住民と共に検討し試行する



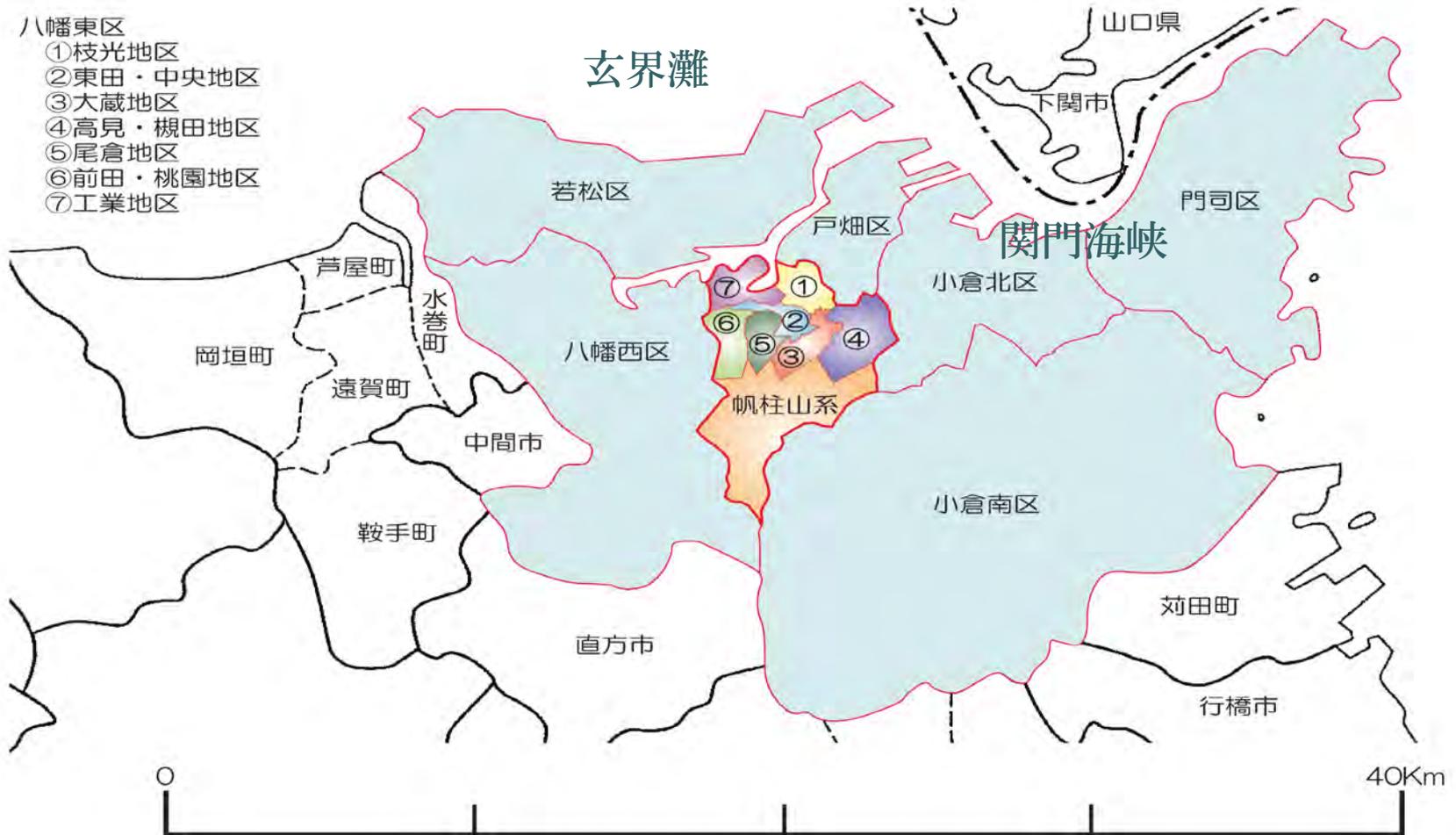
- 衰退産業都市（北九州市八幡東区）の**実態を把握**
- 地域に相応しい**低炭素化のアイデアと効果**を提示
- 一方、**埋もれた地域資源**を発掘
- 暮らしやすい街づくりを目指した住民主導の「**エリアマネジメント**」を構想し呼びかけ支援する

未来社会を構想するための社会技術的 アプローチ：ルール化された戦略的手段

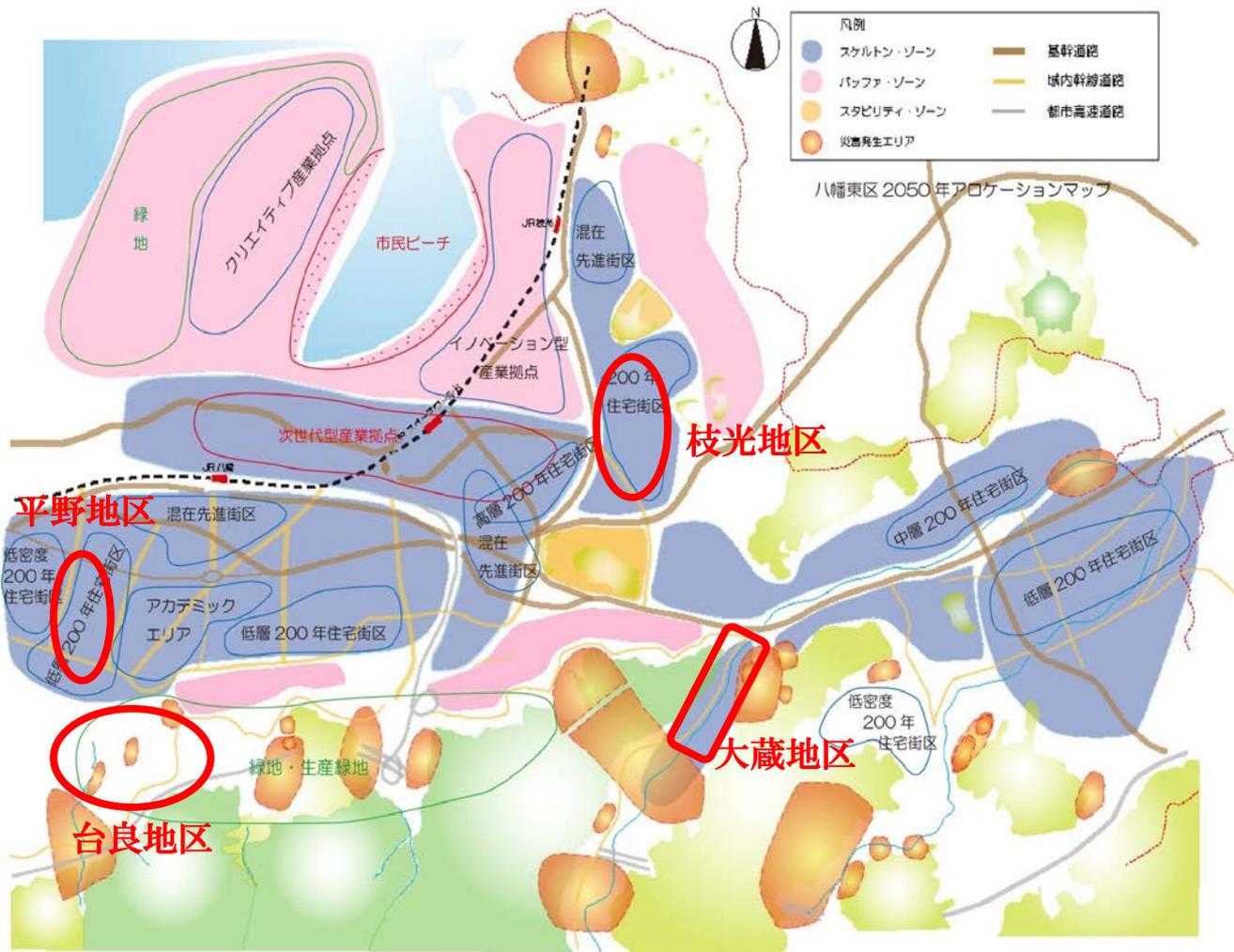
- 未来に向かう社会的動因：「動力機関」、「コンピュータ」
⇒ 「ローカルメタコンテンツ」
- 未来社会を機能させる支配的要因：「資金」、「知識」
⇒ 地域の特質を反映した「協働価値」
- 未来社会における価値創造基盤：「鉄道・工場」、「ネット」
⇒ 「エリアマネジメント」公益法人

* P. F. Druckerによる

北九州市とその行政区



地域設計とアロケーションマップ



- 行政資料による
予備調査と分析
 - 人口動態
 - 土地建物・都市計画
 - ハザードマップ

- 悉皆的な
フィールド調査
 - 土地建物利用形態

- 地域ネットワーク
の形成
 - 「次世代システム研究開」
 - 「八幡東アカミー」

枝光地区の土地現況



八幡東区の実態把握と低炭素化のための ローカルモデル（1）

- 平地住宅地（**平野**）：旧社員家族用集合住宅を再開発した学園文京地区に隣接する平地住宅地区 ⇒ **長寿命三世代型住宅**へのリノベーション
- 事業商業地（**枝光**）：旧本社機能が集積していた地区の後背地となる事業商業地区 ⇒ **事業所混在型コレクションハウス**へのリノベーション

八幡東区の実態把握と低炭素化のための ローカルモデル（2）

- 傾斜住宅地（台良）：持ち家制度の下で斜面地に開発された比較的大型戸建て住宅地区 ⇒ 長寿命パッシブ型省エネ複合ヒルハウスへのリノベーション
- 山間溪谷地（大蔵）：持ち家制度の下で戸建て住宅に蚕食された谷間農林地区 ⇒ 産業遺産を活用した農地再生とエネルギー自律型近郷農村地区

未来に向かう社会的動因：「ローカル メタコンテンツ」

ローカルコンテンツ

歴史的経緯の中で地域に形成されてきた各種の社会経済文化的なモノやコト

- ① **新日鉄**が開発したオンサイトビジネス（環境リサイクル産業、余剰エネルギー活用発電、工場跡地を利用した都市開発事業、等）
- ② 下請け関連産業
- ③ 関連企業（タクシー運輸等）
- ④ **北九州市**が主導する環境モデル都市・環境研究学園施設・観光開発等

ローカル**メタ**コンテンツ

潜在している地域独自の特質、埋もれている地域資産

- ① **八幡シニア人脈**
- ② **社会教育エキスパートネットワーク**
- ③ **産業遺産**（エネルギー転換・利水可能な貯水ダムと導水管）とそれを利用したスポーツ・レジャー施設、等
- ④ 自然資源（渡り鳥等の**生物回廊**、住空間の豊かさへの活用、等）等

未来社会の支配的要因

社会の機能を維持する媒体として、ここでは地域の統合原理としての「協働価値」を取り上げた。

①「成り行きシナリオ」、地域を放置した場合の実態の確認

②想定される実態に宿る課題群の抽出

③各課題を回避する方策について時代を遡上しながら構想を深める。この過程で、多数の地域ビジョンが発想される

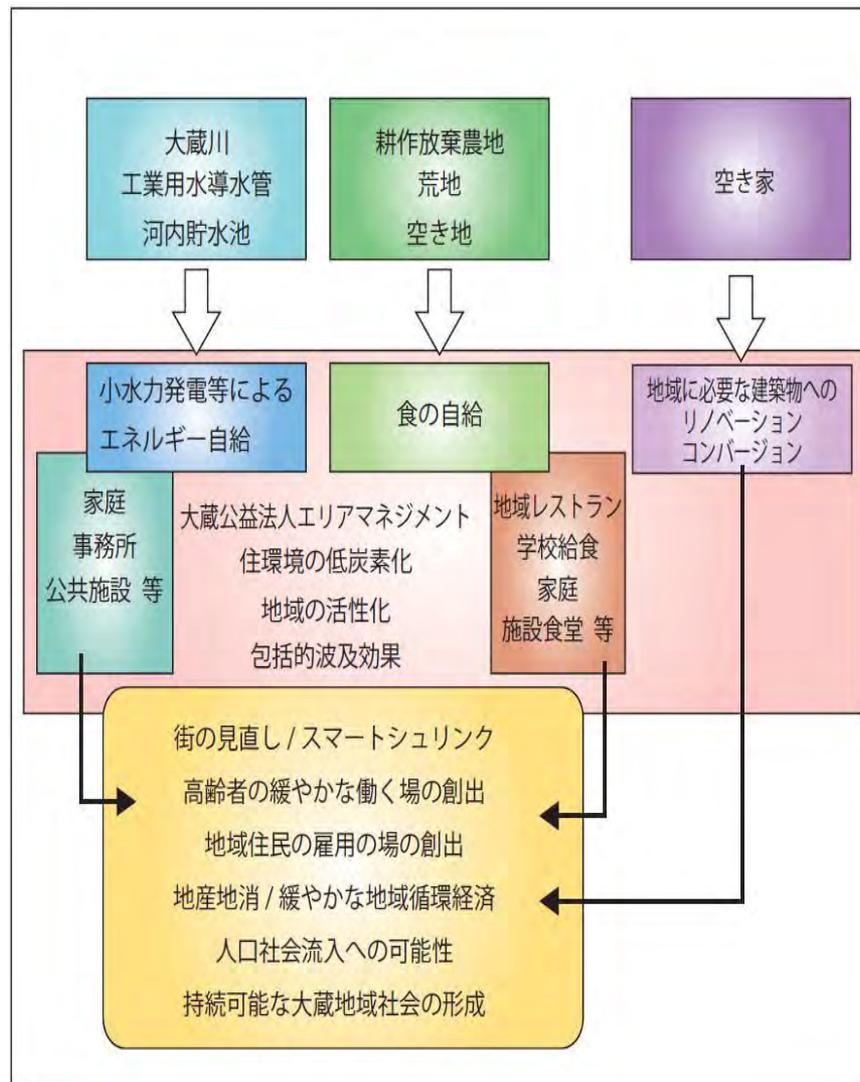
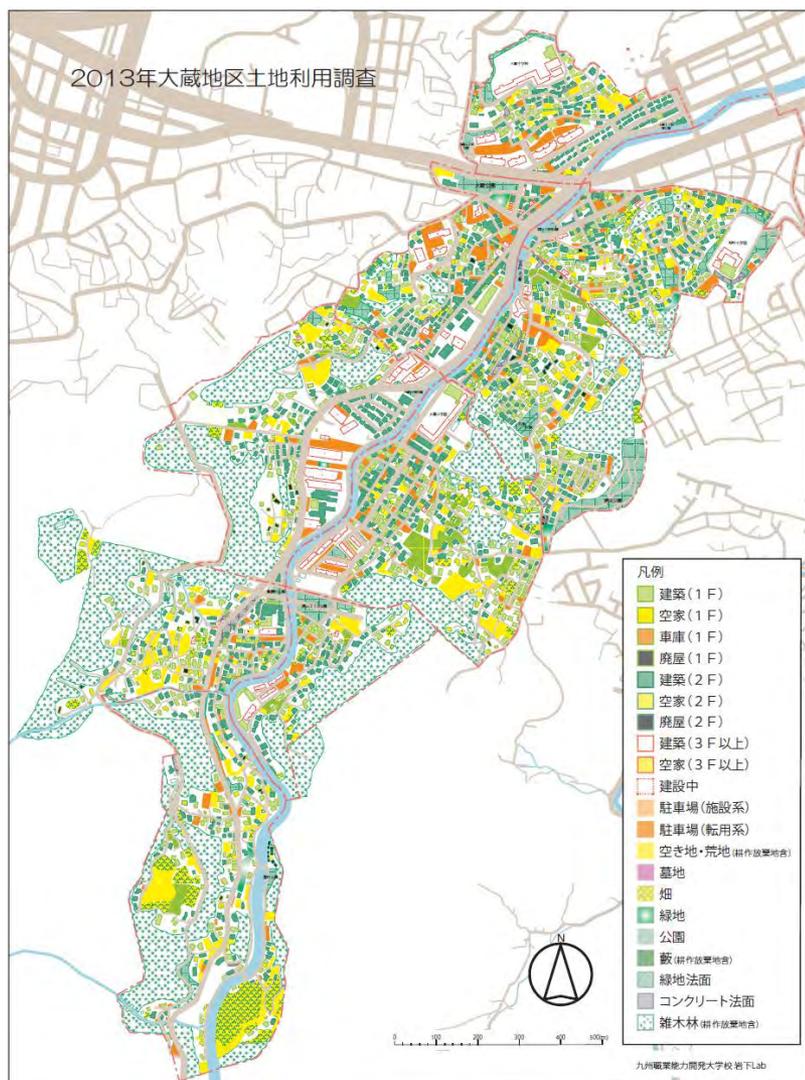
④方策の妥当性に係る検討と共にビジョンの妥当性の検討も深め、「協働価値」として共有

未来社会における価値創造基盤

コミュニケーションを通じた価値の共有化を図る
場としての「エリアマネジメント」公益法人

- ①プロジェクトの母体である「次世代システム研究会」の場でオープンに議論
- ②地域シンポジウム「どうなるこの街・どうするこの街」でキックオフ
- ③先覚的市民による「八幡東アカデミー」を3年に渡り支援、SNSを通じて公開
- ④アカデミー主催の公開フォーラム「市民が描く近未来の八幡東」を支援

大蔵地区のエリアマネジメント



プロジェクトのまとめ

- 未来社会を構想する社会技術的アプローチ
- 北九州市八幡東区を事例として全国の産業都市の多くに共通する課題に対処
- 先覚的な市民と連携



都市問題は、過去に進めてきた**20世紀型の機能分化型都市**への再生ではなく、多様な価値観を受容する**包括的機能協働型都市**への再生を目指すべきと考えている

ご清聴ありがとうございました

